

第53回運営小委員会 議事録

1. 開催日時：令和5年12月18日（月） 9:00～10:00
2. 開催場所：Webexによるオンライン開催
3. 出席者：河村・藤原（電中研）、長瀬（日立GE）、杉野（日本原電）、高木・柴崎（東芝ESS）、伊藤（日立）、渡邊（東北大学）、大橋（オルガノ）、荘田・前田（三菱重工）、室屋（大阪大）、端（JAEA）
【敬称略、順不同】

4. 議事

(1) 前回議事録確認

コメント等は無く、承認された。

(2) 委員の交代（代行者の選任）について

山本委員が任期途中で退任することになった。後任に柴崎理氏（東芝ESS）の推薦があり、柴崎氏を代行とすることが承認された。

(3) 企画担当責任者及び企画運営WG主査の選任について

山本委員の退任に伴う企画担当責任者の選任と企画運営WGの体制変更について、長瀬副部長より説明があった。企画担当責任者、企画運営WG主査は前田委員が引き継ぐことで承認された。企画運営WGメンバーには、これまでの山下委員、伊藤委員に加え、柴崎代行、杉野副部長、高木顧問が参加することとなった。

材料部会が幹事となる2024合同夏期セミナーの対応窓口については、三菱重工の方から選出してほしいという材料部会からのリクエストにより、前田委員が対応することとなった。

また、これまでのサマーセミナーWGについては、2023年度のサマーセミナーが終了したことを受けて一度解散することとした。2025年度の次回サマーセミナーに向けて、企画担当にて幹事機関を検討し、次回運営小委員会にて新しいWGの立ち上げを議論することとなった。

(4) 次回定例研究会の開催方法について

端委員より、次回定例研究会の対面開催を検討したい旨の提案があった。次項の全体会議とあわせて議論することとなった。

(5) 部会全体会議の開催について

端委員より、部会全体会議を春の年会内で行うのかどうかについての調査を事務局から依頼されている旨の説明があった。議論の結果、令和6年3月15日に全体会議、部会賞授賞式・記念講演、定例研究会について、すべて対面で実施することが決定した。これに伴い、全体会議を春の年会内では行わないこととした。事務局から有料の貸会議室の利用の避けるよう指示が出ているため、運営小委員会委員の所属機関で利用できる会議室を調査することになった。

(6) 2024年度予算申請説明会の報告

伊藤委員より、事務局が主催した2024年度予算説明会への参加報告があった。活性化を妨げない範囲で赤字にならない部会運営を求められていること、旅費については使い勝手を良くできるように理事会にて継続審議される予定であること等が報告された。これに対し、学会員が減っている昨今、学生が積極的に参加できるように旅費を使えるようにする環境を作っていくことの重要性を訴える意見が出た。また、学会活動の現場である各部会の会議を事務局の会議と同列に扱い、予算の引き締めを要求する事務局の態度を危惧する声もあった。これらの意見については、機会があった時に、担当委員から事務局や理事会に挙げていくこととなった。

以 上